

# 株主の皆様へ

## 株主通信 第12期 中間報告書

2023年4月1日～2023年9月30日

### Contents

株主の皆様へ	…………… P1 - 2
特集	…………… P3 - 4
トピックス	…………… P5
連結決算のハイライト	…………… P6
会社情報・株主メモ	…………… 裏表紙

## チーム日軽金として 異次元の素材メーカーを 追求してまいります

株主の皆様におかれましては、平素より当社の事業運営に格別のご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

ここに日本軽金属ホールディングス株式会社の2024年3月期中間期（第2四半期連結累計期間2023年4月1日から2023年9月30日まで）のご報告をさせていただきます。

2023年11月

代表取締役社長 岡本 一郎

Q

### 当中間期の業績の概要 について教えてください

A

当中間期の世界経済は、新型コロナウイルス感染対策の大幅緩和により国内の経済活動の正常化が進んだ一方で、原燃料価格の高止まりは続いており、世界的な金融引締め動きや為替変動の影響に加え中国経済の減速懸念など、今後の見通しは依然不透明な状況にあります。

当社グループにおきましては、半導体関連の需要調整や中国における自動車向けの減速による影響があったものの、パネルシステム部門は好調に推移し、トラック架装関連はトラックシャシーの供給正常化により回復が図れており、自動車関連は国内自動車生産の稼働率上昇で回復

してきています。業績は、売上高がアルミニウム地金市況下落の影響もあり前年同期並みとなりましたが、採算面では板、押出製品は前年同期を下回ったものの、箔、粉末製品とパネルシステム部門、トラック架装事業が前年同期を上回ったことから、営業利益、経常利益は前年同期と比べ増益となりました。一方で、当社子会社である日本軽金属株式会社が保有する雨畑ダム（山梨県）の堆積土砂の対策について、雨畑ダム堆砂対策基本計画の進捗等に伴い土砂搬出に新たな工程等を追加する必要があると判明したため、堆砂対策引当金の見積額を変更しております。これにより、堆砂対策費用として特別損失約18億円を計上したことから、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期を下回りました。

## 連結経営成績

(単位：百万円)

	2024年3月期 第2四半期累計期間	2023年3月期 第2四半期累計期間	比較増減	(△印減少)
売上高	250,452	253,094	△2,642	(△1.0%)
営業利益	5,681	3,657	+2,024	(+55.3%)
経常利益	6,689	5,207	+1,482	(+28.5%)
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,144	3,804	△1,660	(△43.6%)

## A Q 今後の見通しについて 教えてください

第3四半期以降につきましては、パネルシステム部門は好調が継続し、トラック架装関連及び国内自動車向けなどは回復が進む一方で、半導体関連の需要回復時期や中国における自動車関連の需要見通しなどに不透明感があることから、2023年5月15日に公表いたしました2024年3月期の通期連結業績予想を据え置いております。

### 2024年3月期通期連結業績予想

(2023年4月1日～2024年3月31日)

(単位：億円)

	2022年度実績	2023年度予想	増減
売上高	5,170	5,500	+330 (+6.4%)
営業利益	75	170	+95 (+125.5%)
経常利益	89	160	+71 (+80.6%)
親会社株主に帰属 する当期純利益	72	75	+3 (+4.1%)
1株当たり配当金	50円	50円	±0

## A Q 配当について教えてください

利益配分につきましては、「財務体質と経営基盤の強化を図りつつ、中長期的な視点から連結業績等を総合的に勘案し、株主の皆様への配当を実施する」ことを基本方針としております。

当期の配当金につきましては、中間期、期末ともに2023年5月15日公表予想を据え置いており、中間配当は10円に決定させていただきました。なお、期末配当は40円とし、年間では50円とさせていただきます。

当社グループ品質等に関する不適切行為に係る再発防止の取組みの進捗状況につきましては、当社ホームページを通じて今後も継続的に公表させていただきます。再発防止を着実に実施し、ステークホルダーの皆様への信頼回復にグループを挙げて取り組んでまいります。

品質不適切行為に係る再発防止策の進捗等についてこちらからご覧いただけます

日本軽金属ホールディングス株式会社  
<https://www.nikkeikinholdings.co.jp/company/quality-control.html>



## 『日軽金ALMO株式会社』の誕生

新たな“モビリティ部品の価値”を  
創造し、未来を切り拓く

自動車業界は大きな変革期にあり、カーボンニュートラル社会の実現に向けた電動車二輪への対応・新しい価値の創造が求められています。

こういった自動車業界の動きに迅速に対応し、当社グループの強みを最大限に発揮した事業活動を行うべく検討を進めてまいりました。このたび、『日軽金ALMO株式会社』を発足し、ステークホルダーの皆様これまで以上の価値を提供し、より強靱な事業体質の実現に向けた取組みを強化してまいります。

## ■ 会社概要

商号	日軽金ALMO株式会社
代表者	代表取締役社長 畑本 敏治
本社所在地	東京都港区新橋一丁目1番13号 アーバンネット内幸町ビル
主な事業の内容	アルミニウム自動車部品の 開発・製造・販売
事業開始年月日	2023年10月1日
従業員数	単体 約180名 (子会社含む連結 約900名)
事業拠点	営業拠点：国内5か所、海外3か所 工場：国内5か所、海外4か所
資本金	450百万円
発行済株式数	10,500株
大株主及び所有割合	日本軽金属株式会社 100%



Aluminum  
for Mobility **ALMO**

安全・環境・快適を追求したモビリティ関連の商品・サービスを、世界に提供することによって、豊かな社会の実現に貢献する企業を目指しています。



## ■ 新会社設立の狙い

項目	狙い
情報の一元化・意思決定の迅速化	<b>事業基盤の確立</b> 情報を集約し、様々な工法・加工技術の組み合わせをより迅速に行うことで、環境負荷の低減など、お客様ニーズをいち早く具現化すること
分散している資源の集約及び柔軟な配分	<b>競争優位の確立</b> 新商品の市場投入のため、資源（開発・設計・品質保証などの機能）を結合させ、よりスピード感をもって対応すること
グローバル供給への対応力	<b>事業領域の拡大</b> 既存海外拠点を拡大し、他地域への積極的な展開を図ることで、収益性の拡大を実現すること
当社ブランドの確立・浸透	<b>事業価値の向上</b> 素材～加工まで展開する当社グループの特徴的事業展開を進化させ、自動車部品市場における当社の存在価値を高めること

## ■ 今後の実施事項

		2023年度	2024年度	2025年度
EV用部品市場投入	日本:新商品投入	ライン建設・上市		増設・次世代開発
	海外:新規参入	商品開発	ライン建設・上市	
鍛造サスペンション部品の展開	北米:積極的な増産	操業安定化		ライン増設
	日・中:収益性強化		生産性改善他	
ブレーキ・空調関連部品市場投入	日本:新商品投入・増産	ライン建設・上市		増設・次世代開発
	海外:新規参入		商品開発	ライン建設・上市
経営基盤の強化	人財育成		経営人財・専門人財の育成	
	DXによる業務革新			抜本的見直し・統合

## 社長インタビュー

電気自動車市場の拡大が予測される中、日軽金ALMOは市場開拓を目指し、パワートレインやバッテリー領域で攻勢をかけていきます。当社は解析、設計、複数の工法、接合加工を一貫で対応できる点が強みであり、複合的な技術を盛り込んだ高付加価値商品の提案や商品の拡大により、収益力を拡大していきます。

日軽金ALMO株式会社 代表取締役社長 畑本 敏治



# NLM TOPICS

トピックス

ニュースリリースはこちらから  
ご覧いただけます  
<https://www.nikkeikinholdings.co.jp/news/news/index.html>



## 持続可能な価値提供に向けた行動

「改革推進室」、**「カーボンニュートラル推進室」**設置  
経営改革の推進と内部統制機能の強化を柱とした再発防止の取組みの遅滞ない推進と、カーボンニュートラル実現に向けた取組みの統合的推進を図ります。

### 令和4年度日本アルミニウム協会賞「開発賞」受賞



#### 開発賞：「プレめっきアルミバスバー」

高導電性アルミ基材に新開発の表面処理を加え、諸機能とコストダウンを実現する、銅に代わる新しい高機能導電部材です。水平リサイクルの可能性を有し、カーボンニュートラルの実現にも資するものとなっています。

## 産・官・民と連携し地域社会の発展に寄与

### 「魅力発見！ 三陸・常磐もののネットワーク」へ 参画(日軽金グループ)

三陸・常磐地域の水産業等の復興・発展を図る官公庁主体の事業に参画し、社員食堂にて三陸・常磐地域の食材を使用した様々なメニューを提供しています。



### 近隣企業様と 共同清掃活動を実施

(日軽エムシーアルミ、日軽物流)



### 学生協会主催の清掃活動 「びわそう」に参加

(日軽パネルシステム、滋賀日軽)



## 従業員が誇りを持てる職場作り

### 車いすラグビー池崎大輔選手と スポンサー契約を締結(日本軽金属)



### 「ファミリー社内見学会2023」を開催 (日軽金グループ本社)

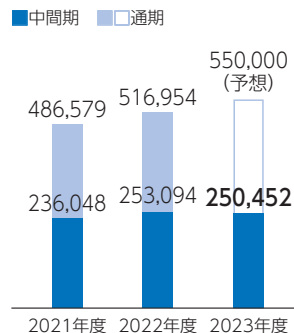


### 「くるみん」認定取得 (日軽蒲原)

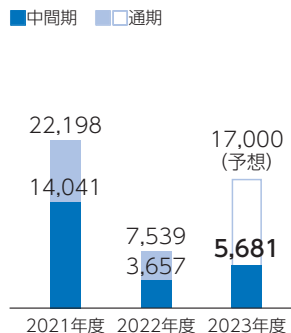




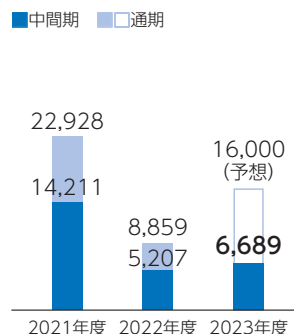
## 売上高 (百万円)



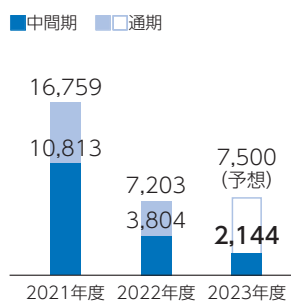
## 営業利益 (百万円)



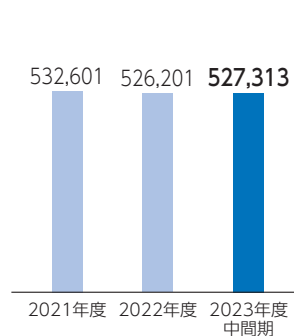
## 経常利益 (百万円)



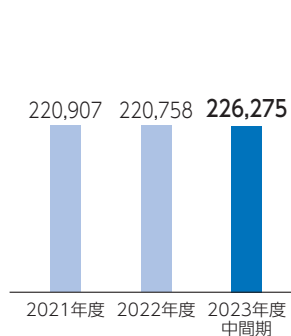
## 親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益 (百万円)



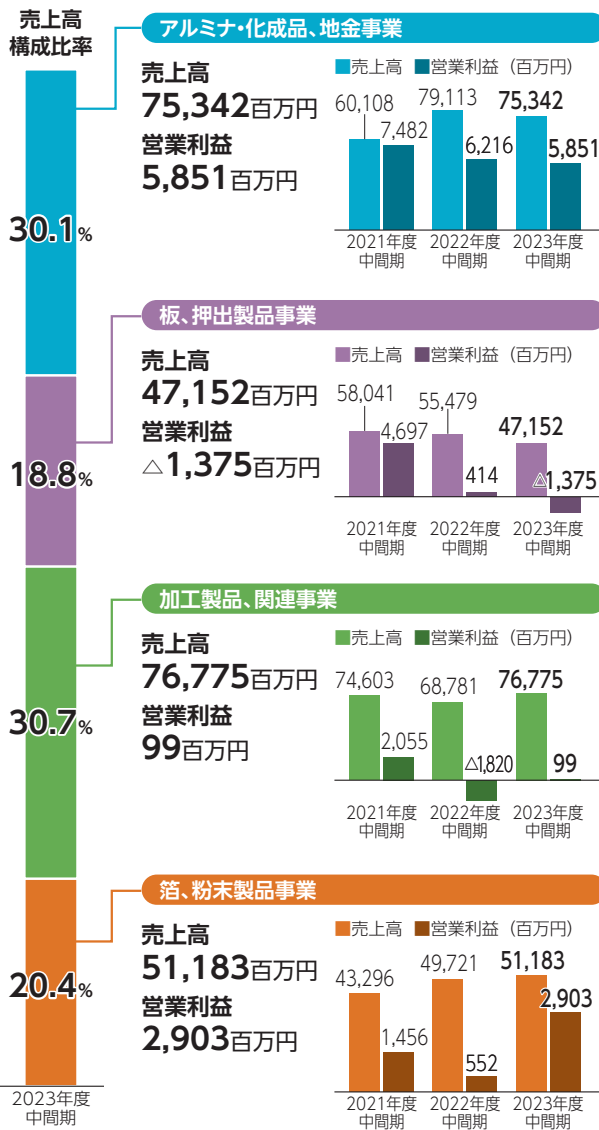
## 総資産 (百万円)



## 純資産 (百万円)



## 2023年度中間期 セグメント別決算概要



## 会社概要

商号 日本軽金属ホールディングス株式会社  
(Nippon Light Metal Holdings Company, Ltd.)  
本店所在地 東京都港区新橋一丁目1番13号  
資本金 46,525,000,014円  
代表取締役社長 岡本 一郎  
従業員数 (連結) 12,698名  
設立 2012年10月1日  
上場証券取引所 東京証券取引所 プライム市場

▶会社情報はここからご覧いただけます

<https://www.nikkeikinholdings.co.jp/company/index.html>



## IRホームページのご案内

日軽グループの財務情報、IR関連情報、株式関連情報等を掲載しています。

<https://www.nikkeikinholdings.co.jp/ir/index.html>



スマートフォン  
からは  
こちら▼



パソコンからはこちら▶ 日軽金HD株主の皆様へ



<https://www.nikkeikinholdings.co.jp>

## 株主メモ

事業年度	毎年4月1日より翌年3月31日まで
定時株主総会	6月開催
定時株主総会の基準日	3月31日
配当金受領株主確定日	3月31日及び中間配当金の支払いを行うときは9月30日
単元株式数	100株
株主名簿管理人及び特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
同 連絡先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
郵便物送付先 電話照会先	三井住友信託銀行株式会社証券代行部 ☎0120-782-031 (フリーダイヤル、 受付時間：平日9:00~17:00)

### ● 株式に関する各種手続のお申出先

#### 証券会社でお取引をされている株主様

<お申出先> お取引のある証券会社(ただし、未払い配当金のお支払いについては、左記の連絡先となります。)

<お手続の内容> 住所変更、単元未満株式の買取・買増、配当金受取方法の指定、相続に伴うお手続等

#### 特別口座に記録されている株主様

##### 特別口座について

株券電子化の施行日(2009年1月5日)前に証券保管振替機構(ほふり)を利用されていなかった株主様のご所有株式は、三井住友信託銀行株式会社に開設された口座(特別口座)に記録されております。

<お申出先> 左記の連絡先

<お手続の内容> 証券会社のお取引口座への振替請求(\*)のほか、住所変更、単元未満株式の買取・買増、配当金受取方法の指定、相続に伴うお手続等

※特別口座では、株式の売却はできません。売却するには、証券会社にお取引口座を開設し、株式を振り替えるお手続が必要となります。